常磐毎日
発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用1210
編集部1266

ダスターコート

洋品の
ヤマカ
平2 電605

對立忘れ明るい業界へ
新舊組合の一本化成る
平市きょうから新しい出発

新、旧両組合にわかれて対立してきたが、昭年初来た平市の花柳界が一本化することになり、その話合いがきのう三十一日午前十一時から田町平医師会館で鈴木武雄組合長（新芸妓組）鈴木信雄組合長（新料亭組）白土喜伯組合長（旧芸妓組）大谷伝長組合長（旧料亭組）などの関係者約二百名が集まつて開き、鈴木武雄氏から「合併するまでには色々と問題があつたが、今後は昔の対立を忘れて明るい業界を作りたい」との挨拶があつて円満に一本化することになり、きょう一日から発足した。

また客の不便をのぞくため一日から二十日間各芸妓が左胸に名札をつけることにもなつた。この平市の花柳界が二つにわかれたのは昭和二十五年の四月で料理店と芸妓屋組合が感情問題から分裂、芸妓屋は新しい料理店をつのつて「平芸妓組合」を結成旧料理店に対して芸妓の取引を断つた。

このため旧新料理店ではその対策として新しい芸妓を養成して「平芸妓屋組合」を結成して対抗、七年間政治家や客筋の仲介を断つて対立の形をとつてきたが、めでたく合流の気運が濃くなりここに実現の運びとなつたものである。

鈴木（武）氏談
「色々の難点を乗り越えて合流することになつた。一日からは新も旧もなく昔の対立を忘れて明るい業界をつくりたい。」

白土氏談「この一本化を機会として芸者は身を売るものでなくして芸を身につけ立派な芸妓になるよう努力する。」

大谷、鈴木（信）氏談
「我々料理屋も色々と客に対しては迷惑をかけてきたが、今後は全力をあげて協力、明るい業界にしたい。」

絹谷分校の良い子表彰

平市草野小絹谷分校四年生豬狩周二君（一）他二十一名がこのほど平署から火防協力団体として表彰された。

去る三月十二日午前十時四十五分ごろ平市草野絹谷字四反田農業鈴木吉次郎さん（六二）方の木小屋から出火した際、隣家の同校四年担任新妻武義教諭（五三）が生徒を避難させるとともに四年生を指揮してバケツで消火に当り協力したというもの

枕木を焼く

三十一日午後七時十五分ごろ平市ネギ町関内油店倉庫附近にあつた鉄道の枕木から火を出し三本を焼いて消し止めた。原因は列車の飛火と判つた。

更に公売を実施
財務事務所で滞納整理

年度末を控えた石城財務事務所では三月二十八日は三十一年度県税滞納公売を行うなど大ナタを振つたが、月末の十曜日曜などがあつたせいか徴収成績は目標の三千五百万円にほど遠く二千七百万円だけしか集らなかつた、とくに遊興飲食税は目標の千万円に対して五百万円徴収という状態であまり振わない、このため同所では悪質と見られる遊興飲食税を重点的に近く再公売を行うことになつた。

年度末県税完納運動期間を迎えた石城財務事務所では去月九日から管内の遊興飲食税約千万円個人事業税約五百万円、船舶関係個人事業税約五百万円、自動車税約四百万円、法人事業税三百五十万円、其の他など総額三千五百万円にのぼる悪質滞納に対し物件引上げを行い税金攻勢に拍車をかけていたが、目標額をはるかに下廻り二千七百万円という県下でも最下位の不良成績に同所では伝家の宝刀を抜いて近く再公売を行うことになつたもの。

鈴木組落札
四倉架橋工事

四倉町土木委員会は三十日午前十時から開き、四倉下仁井田樋向地内架橋工事の指名入札を行つた結果、四倉町鈴木組（代表者鈴木吉之助氏）に落札された。この工事は総工費百七十五万円で延長四五米六〇、巾員三米六〇でプイル打込みで今月五日ころ着工され、五月下旬までに完成する模様である

白銀青年会新役員決る

平市白銀町青年会ではこのほど石島公民館で定時総会を開き次の新役員を選任した。

▽会長高崎三良▽副会長島高幸志賀友衛▽庶務丸山令恭▽会計高岡昭正▽事業部飯沼俊一、小名川英明、金田節雄、菅野一郎▽第一方部長萩広行▽第二方部長高橋喜平▽第三方部長市井誠

木村清治氏の米寿祝う

八十八年の間、生業の医師以外に郡議、県議、代議士など地方にいろいろ迷惑をかけやつかいになつた。そのお礼を述べたいと四倉町上仁井田木村清治翁は米寿を迎えたので、昨日三十一日午前十一時から四倉中学校講堂に知人、恩人関係者四百名を招いて盛会に謝恩の〝米寿〟祝いを催した。

なお木村翁はこの催しに当り大

中味はザラ紙の札束みせて
四万余圓の洋品持逃げ
平市で新手のサギ犯現る

ニセの千円札で四万円相当の洋服を詐欺されるという事件が平市で発生した。

三十一日午前十一時三十分ごろ平市田町四十九洋品洋服販売店成光堂（鈴木利秋さん（四九））に年令三十才位、中肉中背、紳士風、会社員風の男が訪れて「婚礼に行くので衣類を準備したいので十万円位の品物を買うからサービスしろ」と札束の入つた風呂敷包から三千円を引き出してズボン一着を買求めたほか、セビロ二組、スプリングコート四万二千円相当の品物を包ませて「一寸いつてくる」と金包みを店員に渡して出ていつたしかし何時になつても戻つて来ないので不審を抱いた店員が包みを開けてみたところ風呂敷包は何と一番上部に千円札が一枚載せられているだけで、他は千円札大に切つたザラ紙が百二十五枚であつたこれを見てはじめてニセ札による詐欺にかかつたものと判り、平署に届出たものである。同署では悪質な詐欺とみて捜査を進めている

四倉の造林計画きまる

四倉町経済委員会は三十日午前九時から三十二年度春季造林計画について協議した結果本年度植林面積は二十七町一反で杉、二万七千六百本、松（赤松、黒松含む）七万八千四百本で大字別に見ると植林する面積は次の通り。

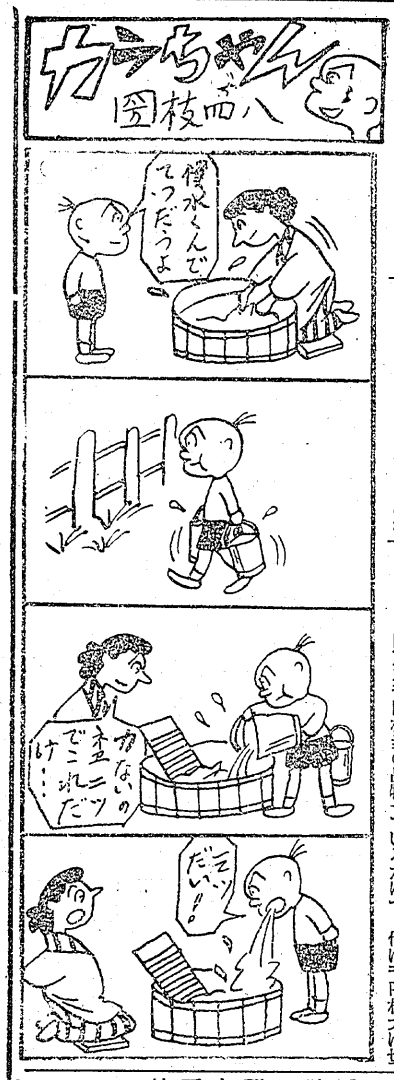
田戸五町歩、芳之沢三町歩、和具一町七反、菖蒲平一町八反、八茎六町歩、志津四町五反、その他五町一反となつている。

二人が重傷負う
酔つて三輪車を運転

三十一日午後十時五十分ごろ平市全治十日間の傷を負つた。原因は五丁目地内国道上を疾走して来た常磐市下湯長谷字岩崎工員磯上薫郎（三）の運転するオート三輪が運転を誤つて左側の街路灯柱に衝突助手席に乗車していた常磐市藤原字上ノ家東北電力平発電所事務員佐藤嘉津子さん（三）は左大腿部骨折、左下腿部切創で全治三カ月の重傷、磯上は右眼面、ホホなどに運転手の磯上が飲酒して運転したもの。

本社来訪

郡山署に栄転する平署長五十嵐健雄氏、会津高田署に栄転の平署次席白石忠氏、本部に栄転の保安捜査係佐藤六郎氏、磐城署に転出の平署係長折笠久吾氏は離任挨拶のため一日本社来訪



前売中！
当日 大人120円 学生100円
前売 大人100円 学生70円
俺は河原の枯れすすき……
郷愁の孤影美しく
感動胸に迫る抒情文藝大作
もう一度見たい
音楽家藤原義江氏評
見ている内に三度泣けた。
森繁 久彌
木暮実千代 久保明
青山京子 草笛光子
月形竜之介
監督久松静児
あと云う歌をあと云う風に歌える人はいない。どうも漢は山ばかり頭に来るんだが、どこに角もう一度見たい。
前売場所
金沢屋商店
平運動具店
エンドー帽子店
キクヤ楽器店
田中カメラ店
村山書店
マルトモ書店
光堂原ケ口磯口
金民劇・窓
洋品封切 勿体 10日

募集
◇男子店員▽中卒▽社員▽高卒▽住込も可
▽委細面談 平市四丁目 小野栄呉服店
鈴木勘氏商店
第一店平市一丁目店電一六三八
第二店平市平和通り店電七三三

男女店員急募（数名）
▽年令二十才前後 ▽学歴不要
▽通勤可能の者
右御希望の方は履歴書持参下さい
◉委細面談
鈴木
第一店平市一丁目
第二店平市

近火御見舞御礼
昨夜午後八時頃近火の際は早速お駈付け下され消火に御尽力を賜わり御見舞を頂き誠に有難う御座居ました
混雑に取まぎれ御尊名お伺い洩れもある事と存じ略儀乍ら紙上を以つて御礼申上げます
昭和三十二年四月一日
平市ね宮町二八
東洋酒販株式会社
電一九〇七・一三五九

近火御見舞御礼
昨夜午後八時頃近火の際は早速お駈付け下され消火に御尽力を賜わり御見舞を頂き誠に有難う御座居ました
混雑に取まぎれ御尊名お伺い洩れもある事と存じ略儀乍ら紙上を以つて御礼申上げます
昭和三十二年四月一日
平市ね宮町五三
株式会社 平海産物市場
電一八〇三

近火御見舞御礼
昨夜午後八時頃平市磯宮町工場近火に際しましては各方面よりいち早く御駈けつけ下され消火に御尽力を頂き御蔭様にて大事に至らず鎮火致しました事は偏えに皆様の御協力の賜ものと存じます
混雑に取りまぎれ御尊名を御聞き洩れの点もある事と存じます故略儀乍ら取敢ず紙上を以て厚く御礼申上げます
昭和三十二年四月一日
平市五丁目八番地
株式会社 丸一材木店
取締役社長 滝口豊

近火御見舞御礼
昨夜午後八時頃幣店油槽所近火の際は早速お駈けつけ下され消火に御尽力を賜わり御見舞を頂き誠に有難う御座居ました
混雑に取りまぎれ御尊名お伺い洩れもある事と存じ略儀乍ら紙上を以つて御礼申上げます
昭和三十二年四月一日
関内油店
平市二丁目 電一六

父矢ケ崎諫儀病気療養中のところ逐次効なく三月三十一日午前四時十分死去いたしましたし茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申上げます
追つて葬儀は来る四月三日午後二時自宅出棺九品寺に於いて埋葬相営みます
昭和三十二年三月三十一日
平市鎌田町字岸一七
妻 矢ケ崎キク
男 有信
友人総代 矢ケ崎三好
親戚代表 佐猪狩仁藤信

笛の音

32

絵と文谷田部風太郎

笛の章

1

それは、白い船の汽笛であろう。最初は短かく、最後は長く尾を引いて、キャンバスを見つめている啓介の耳に響いた。

啓介は、その汽笛の音を聞きながら、なにげなく、何年か前のシンガポールの港のことを思い出した。

白いキャンバスに浮び出た映像は、幾多の哀愁を宿した兵を乗せた輸送船であり、父に酷似した運ちゃようの、あやしくトランプをもてあそぶ指であり、そして、もう一つは、

マヨンと云う、マレー人の女であつた。マヨンは、啓介がマラリヤの熱に倒れた時、いつもベットの横に立つていた女で、亦、啓介を恋した女でもある。片言の日本語で、いくどか啓介に、こんなことをささやいた女なのだ。

「トアン（あなた）サヤ（私）センソキライサヤ・トアン・イツショ・ニゲル・ジャングル・トウイ・トウイトコロ・サヤ・ウチ・アダ（あります）」

そんな時のマヨンの眼は、激しくもえている様だつた。

マヨンを描いたスケッチブックは或時の或る激戦でばらばらになつて、狂つた血まみれの兵隊達の足に、ふみにじられてしまつたが……。

マヨンは強い女であつた。いや或は、戦火につつまれた自分の郷土や、それがために失つた家族の事を、悲しく心に秘めていたかも知れないけれど、おもてには一滴の陰影も、一摘の涙も見せない強い女であつた。

「お前なんかと一諸に逃げる位なら弾に当つて死んだ方がましだぞ。」啓介がそう云つた時もマヨンは眉一つ動かさず、静かなほほ笑みを浮かべていた。

「サヤ・イツデモ・トアントニゲルコトデキマス。」

マヨンは、そう答えたものであつた。

何のためにこんな事をしなければならないのかと、啓介は戦争をそう考えていた。

啓介は、一日も早く、美佐子のいる日本のアトリエへ帰りたかつた。

懐かしい日本。白い雪の降る北海道。思わず深く息を吸込ませるアカシヤの花の香り。

いや、それらの何よりも、「あなた」と呼んで呉れる美佐子がいつも啓介の眼の中に生き生きと呼吸していたのであつた。

幾多の哀愁を胸にふくませた兵を乗せて、輸送船がシンガポールを去つたのは、あの、マレー人の女、マヨンが、直撃弾を受けて、肉も骨もちりぢりに飛んでしまつてから、四ケ月も過ぎたあとであつた。

（あの頃の俺と…今の俺…）

啓介はそれを考えているのである。

啓介が復員した時。美佐子は嬉し涙に眼を光らせて迎えてくれたが、なぜか啓介には、大きな失望が感じられたのであつた。

（つづく）

松ガ岡は屋台開き

平、きょうから櫻祭り

全市挙げて行われる平市の「桜まつり」はきょう一日開幕十八日まで盛りたくさんの行事を織り込んで華かに繰り広げられるが、ヤマの桜はまだ一分咲きもしていない

消防団では市内と松ガ岡公園にボンボリを設け、不夜城にすることになつている。

昨年は七日ごろからぼつぼつ開花し始めたが、今年は一週間位遅れて十二、三日ごろになりそうで満開は十六、七日ごろになると見られている。催し物は次の通り。

◆芸妓舞踊＝松ガ岡特設舞台で芸妓約六十名が出場、六日から九日まで午後一時、六時の二回舞踊を披露する◆演芸＝松ガ岡公園特設舞台で歌謡ショウなど六、七、十三、十四の四日間午後一時、六時の二回行う◆広告カーニバル＝市内各商店街が参加して十日午前十時から市内を練り歩く◆子供郷みこし＝市内の九才から十三才までの学童で編成され、各町内から二十組約八百名が参加することになつている。コースは平商工会議所前―大町―新川町―五丁目―四丁目―三丁目―二丁目―一丁目―紺屋町―古鍛冶町―子鍬倉神社前解散このほか附属行事として次のものが行われる◆平競輪が前節（B級、女子王座決定戦）六、七、八の三日間、節後（オールA級戦）十三、十四、十五の三日間◆しゃか堂誕生会花まつりを七日午前十時から公会堂で行い、参加児童には菓子などを贈呈、市内には自象が繰り歩く◆手鍬倉神社例大祭が十七、十八境内で行われる◆郡下剣道大会が松ガ岡公園内で行われる◆第一回市内高校野球大会が十四日午前九時から平グラウンドで磐高、平商、平工、四倉の四校が参加して行われる。

受験者全部合格

錦中学の高校進学者

各地中学校生徒の進学も終つたが勿来市錦中学校では進学受験生百二十八名が全員合格している、其の内訳は磐高十六、磐女十六、平工十、平商十四、湯本七、水戸九勿来三十一、磐農十二、日立女六、日立工五、日立第一、二この成果について吉田教務主任は当校開設以来の記録です「当校校舎改築工事も騒音で防げられたが、星校長の指導よろしく好成果を挙げ得たのは父兄と共に嬉しいことです」

平署で民間協力者表彰

平署では三十日午前九時から次の民間協力者と団体を表彰した

◆犯人逮捕協力者＝▽平市二丁目三十五賀屋富田敏子（三三）▽平市白銀町十三賀屋戸沢泰次（六）▽好間村北好間字堂田開拓農協参事小橋正夫（四七）▽川前村川前字くぬぎ立三十三農業佐藤伝一（三九）▽平市鎌田字小山下十一米穀商松崎幸太郎宝二▽平市四町二十二自転車販売業椎名誠（四三）▽平市田町二平ゲームセンター女中山賀美代子（三四）

◆犯罪予防協力者＝▽平市南町六十五カフエー坂野幸一（四七）▽平市南町五十九カフエー秋山喜代治（三七）

◆防火協力団代＝▽草野中学校、四倉小少年消防隊

14日から山神祭

豪華な行事盛つて

常磐炭砿恒例の山神祭は十四日から三日間予算四百万円でにぎやかに行事が繰広げられる。この三日間は全従業員一万千名が保安要員を除いて全休初日の十四は各砿ごとにみこし渡御、柔剣道弓道大会、生花、写真展、また山神社回り各砿対抗駅伝競走、東京から一流芸人を招いて湯本自治会館、鹿島会館、浅野記念会館、磐崎会館、平発電所、川平坑での演芸大会、十五日はカーニバル大会、十五、六の両日は日立製作所、日本綱管（未定、東京ガス（未定）など三チームを招き常磐炭砿チームを加えた四チームでのリーグ戦などを披露する。なおラジオ福島では十六日午後二時からリーグ戦の実況放送を行う。

菓と銘と段取中

平凡

今晩のラジオ

◆NHK（第一）

六〇〇 子供の時間
六二〇 一丁目一番地
六四〇 スポーツ便り
六五五 民謡のしおり
七〇〇 録音ニュース
七〇五 三つの歌
七二〇 お父さんはお人好し
八〇〇 私は誰でしょう
八〇二 ニュース解説
八一〇 浪曲
八二〇 民謡をたずねて
八三〇 街頭録音

◆ラジオ福島

六〇〇 トニーの童話
六一五 赤胴鈴之助
六二〇 永遠に答えず
六四〇 音楽の小箱
六五五 人情夜話
七〇五 落語独演
八〇〇 忍術こらいや夢声
八二〇 花形歌手歌う遊覧船
八四〇 ダンセット映画劇場
九〇〇 コロムビアアワー
一〇〇二 名作アルバム
一〇三〇 夜の案内
一〇三五 夜の歌べ
一〇四〇 右門捕物帳
一一〇二 時事解説

今晩の映画

▼東映劇場 二日マデ
六一五 ちりめん狸御殿
八一五 雨の花笠

▼世界館 二日マデ
七〇一 警察官
八一五 大阪物語

▼民劇 二日マデ
七一五 灰神楽の三太郎
八一五 大番

▼ひかり座 一日マデ
六一五 ロック・アンドロール

▼聚楽館 八日マデ
六一五 陽気のせいデス
八一五 八月十五夜の茶屋

▼平館 二日マデ
七〇五 青春の抗弁
八一五 婦人科医の告白

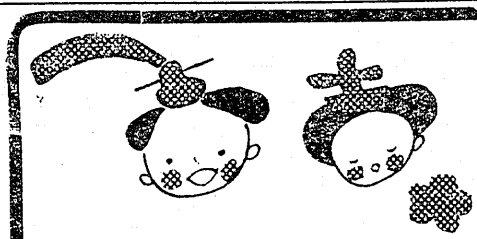
四月馬鹿とは？

長らくお待たせいたしました
キリン生ビール
四月一日から始めます
四月一日から七日まで
☆サービス☆
中ジョッキ一杯につき
小ジョッキ一杯差上げます
☆中ジョッキ二〇円☆小ジョッキ八〇円
毎土、日、寿司特売中
やぶそば 寿司 中華料理 喫茶
三田小路
玉半
電 一四〇七

一品サービス
驛の売店賑う
藤越
一日一品サービスは卸値よりも安いと評判になりまして、駅の売店へはただこれだけを確かめに新聞を買いにお客様が集まるそうです。
○みかん缶詰　三五円―五五円
○あけぼのサケ缶詰　七二円
○牛の大和煮　〃　七六円
◎二日のサービス缶詰　三ケ　九〇円
越 小名浜 平市
藤

シネマスコープ色
CINEMASCOPE
総天然
映配
非情な町
WICHITA
静寂の不気味さ！戦慄を呼ぶ血の決戦！
拳銃さばきも鮮かに無法の町ウイチタに乗り込んだ正義の男ワイアット・アープ
主演 ジョエル・マツクリ
ヴェラ・マイルズ
監督 ジャック・ターナ
4月2日より公開
アライド・アーチスツ 映配共同配給
荒涼たるコロラド渓谷に描く正邪の死斗
同時上映
銃口を上に向けろ
洋画 映配提供
ひかり座
主演 リチヤード・ベースハート
フィリス・カーク
監督 アルフレッド・ワーカー

鮮魚 塩干 折詰仕出し
丸市屋本店
平市四丁目 電二一三



じやんがら本舗
みまし
田町店 電691 銀座店